Creative Enzymes®

ネイティブ微生物 α-グルコシダーゼ (マルターゼ)

Cat. No. DIA-194

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	グリコシダーゼ（またはグリコシルヒドロラーゼとも呼ばれる）は、複□な糖におけるグリコシド結合の加水分解を助けます。これらは非常に一般的な酵素で、セルロースやヘミセルロースなどのバイオマスの分解、抗菌防御□略（例：リゾチーム）、病原性メカニズム（例：ウイルス性ノイラミニダーゼ）、および正常な細胞機能（例：N結合型糖タンパク質の生合成に関与するマンノシダーゼのトリミング）など、自然界での役割を持っています。グリコシルトランスフェラーゼと共に、グリコシダーゼはグリコシド結合の合成と切断のための主要な触媒機構を形成します。
用途	この酵素は、炭水化物の構造調□や、臨床分析においてヘキソキナーゼおよびG-6-P脱水素酵素と結合した際のα-アミラーゼの酵素的測定に役立ちます。
別名	アルファ-グルコシダーゼ; EC 3.2.1.20; マルターゼ; グルコインベルターゼ; グルコシドスクラーゼ; マルターゼ-グルコアミラーゼ; アルファ-グルコピラノシダーゼ; グルコシドインベルターゼ; アルファ-D-グルコシダーゼ; アルファ-グルコシドヒドロラーゼ; アルファ-1,4-グルコシダーゼ; アルファ-D-グルコシドグルコヒドロラーゼ; グリコシダーゼ; グリコシルヒドロラーゼ; α-グルコシダーゼ

製品情報

由来	微生物
外□	白色の非晶質粉末、凍結乾燥された
形態	フリーズドライパウダー
***EC*番号**	EC 3.2.1.20
***CAS*登□番号**	9001-42-7
分子量	approx. 65 kDa (Gel-filtration and SDS-PAGE)
活性	グレードⅡ 20U/mg-固体以上
混入物	α-アミラーゼ< 1.0×10^{-5}%
等電点	5.2
***pH*安定性**	pH 5.0-9.0
最適pH	6.0-7.0
熱安定性	60°C未□（pH 7.0、15分）
最適温度	60°C
ミカエリス定数	6.3×10^{-4}M (p-ニトロフェニル-α-D-グルコピラノシド)
阻害剤	Ag^{+}、Hg^{++}、PCMB、MIA
安定化剤	牛血清アルブミン (BSA)

保管・発送情報

安定性	-20°Cで少なくとも1年間安定しています

安定性	-20 °Cで少なくとも1年間安定しています